



11月3日に行われた「かなん祭り」で神楽を披露しました

は、二つの伝統的な活動があります。旭山の春祭りがあります。旭山の春祭りは、四月に行われる旭山の春祭りです。旭山の春祭りは、四月に行われる旭山の春祭りです。

また、11月3日に行われた「かなん祭り」で神楽を披露しました。この祭りは、地域の伝統文化を継承するための活動です。



編集委員 沼田瑠夏、相沢亮太
 (5年)鹿野こゆき、菅野滯音、
 木村有寿(6年)
 指導教諭 後藤清文、熊合あゆみ

地区の伝統

大切に受け継ぎたい活動

私たちの北村小学校には、二つの伝統的な活動があります。旭山の春祭りがあります。旭山の春祭りは、四月に行われる旭山の春祭りです。

春祭りでは、大人みこしと5、6年生が担ぐ子どもみこしがあり、五穀豊穡と安寧を願って、北村地区を1日かけて回ります。おにぎりなどの軽食やお菓子などが用意されており、それを楽しみながら過ごします。

もう一つの大沢南部神楽は、総合的な学習の時間で3、6年生が取り組んでいます。地域の方々に教えてもらいます。3年生から少しずつ練習をしているので、6年生になる頃には、上手に踊れるようになります。

北村小

学校名 石巻市立北村小学校
 所在地 石巻市北村幕ヶ崎一17
 電話 0225(73)2202
 校長 阿部 明博
 児童 81人



校木 季節で変化

校木の大きなイチョウの木が校庭にあります。夏になると緑色の葉をたくさんつけます。セミのぬげがらがよく落ちていきます。秋になると葉は黄色になります。葉が落ちるときは「ざあ」と音がして雨のようです。木の下は黄色いカーペットのようになり、みんなが外に出て落ち葉で遊びます。イチョウの木はみんなに愛されています。



今回は
 岡田小(仙台市)
 池月小(大崎市)



旭丘小

学校名 仙台市立旭丘小学校
 所在地 仙台市青葉区旭ヶ丘3の27の1
 電話 022(233)5060
 校長 佐藤 澄江
 児童 397人



花で明るい学校

旭丘小はきれいな植物であふれています。去年は仙台市緑と花いっぱい花壇コンクールで最優秀賞を受賞しました。全校児童が種から育てた花が、小学校全体を包み、明るい学校になったからだと思います。真剣に取り組んだので、命の大切さや、思いやりの心について考える機会になりました。きれいな花壇を大切にしていきたいです。

開校50周年

心を一つに全員でタップ



全員で取り組んだタップダンスは迫力いっぱいでした

旭丘小学校は1967年4月に開校しました。50周年を記念し本年度、昨年6月には、仙台の児童全員でさまざまなことに取り組みました。

アート教室代表関口怜子先生をお招きし、はがき大のカラフルな紙に、絵の具でいろいろな色の線と点を描き、自分だけの模様を作りました。先生方も含めた全校408個の絵をつなげ、「ゆかいでたのしいしましまワールド」という大きなオブリュエを作り上げました。

11月18日には、50周年式典と記念行事を行いました。式典では、いつも私たちを見守ってくださる守り隊の皆さんに感謝状を贈呈。記念行事では全校で歌とタップダンスを披露しました。

約半年前から、仙台在住のタップダンサー荒井道男先生が何度も学校に



編集委員 飛内慎太郎、川端美優子、高橋唯準、千葉幹、佐藤琉平、仲村心海(6年)
 指導教諭 太宰明、花洲絵里葉

足を運ばれ、タップの楽しさやコツを教えてくださいました。本番ではタップダンスチームの皆さんも一緒に踊ってください、全員で心を一つに楽しく踊ることができました。一生懸命取り組んだので、とても記憶に残る50周年になりました。